

# ゲノム医療実現への展望(仮)

平成25年11月に採択された革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）「認知症・生活習慣病研究とビッグデータ解析の融合による画期的な疾患予兆発見の仕組み構築と予防法の開発」の拠点研究を推進するにあたり、コホート研究の知見を深めること等を目的として、東京大学の辻先生に御講演いただきます。

## 日時

2015年

9月11日（金）

開場 16:00

講演 16:30 ~ 17:30

## 会場

弘前大学大学院医学研究科  
臨床大講義室（青森県弘前市本町53）

## 講師紹介



### 東京大学

大学院医学系研究科神経内科教授  
大学院医学系研究科脳神経医学専攻長  
医学部附属病院ゲノム医学センター長  
ゲノム医科学研究機構長

ツジ ショウジ  
**辻 省次 氏**

### 【受賞暦】

- 1996年 第49回新潟日報文化賞受賞
- 1997年 第11回塚原伸晃賞受賞
- 第30回日本人類遺伝学会賞受賞
- 2002年 第39回ベルツ賞佳作賞
- 2010年 日本医師会医学賞
- 2011年 紫綬褒章
- 2013年 和歌山県文化賞
- 2014年 持田記念学術賞

東京大学医学部卒。自治医科大学，米国National Institutes of Health，新潟大学脳研究所所長などを経て，現職。専門は神経内科学，分子遺伝学。神経内科診療に従事するとともに，ゲノム解析を基盤として神経疾患の病因，病態機序の解明，治療法開発研究に取り組んでいる。2011年より，次世代シーケンサーを導入し，ゲノム医学センターを設立し，1. 遺伝性疾患の病因遺伝子の解明，2. 孤発性疾患の疾患感受性遺伝子の解明，3. 診断未確定の疾患の診断確定のためのクリニカルシーケンシング，4. ゲノム解析から得られるシーズを基盤にした新規治療法開発，5. ゲノム情報のデータベース化と公開，などの課題について重点的に取り組んでいる。最近の成果としては，多系統萎縮症と呼ばれる孤発性神経疾患の発症に，COQ2遺伝子が関与することを解明し，この知見に基づいて，医師主導治験を開始している。

**どうぞお気軽に御参加下さい。一般の方・学生の参加も大歓迎です。**

## 【Information】

### 弘前大学COI研究推進機構

TEL : 0172-39-5538

FAX : 0172-39-5205

Mail : coi\_info@hirosaki-u.ac.jp

URL : http://coi.hirosaki-u.ac.jp

配布資料等の関係がございますので、参加を希望される方は、事前の申込みをお願いしております。

**会社名または団体名・所属・役職・氏名**を記入の上、メールまたはFAXを御送りください。